

物価高騰に伴う学校給食費の改定について



ふじみ野市
PR大使「ふじみん」

学校給食の運営につきまして、保護者の皆様には、日頃より御理解・御協力をいただき誠にありがとうございます。

本市の学校給食費は、食材の購入のみに使用し、安全・安心で、栄養のバランスに考慮した、子どもたちに喜ばれる給食の提供に努めております。

この様な中、食材価格の高騰による食材費の増加分については令和4年度から市の負担で対応してきておりますが、現在の給食費（令和2年4月改定）と実際に使う食材費に差が生じているため、学校給食費の見直しを行うことといたしました。

つきましては、令和8年4月から、学校給食費を次の通り改定しますが、令和8年度の保護者の皆様の負担額に変更はございません。 改定分の差額については今までと同様に市の予算で負担します。

また、小学校については、国の給食費負担軽減措置により、保護者負担額が変更となる場合には改めてお知らせします。

●学校給食費の改定（令和8年4月から）

保護者負担額に変更はありません

対象	改定前給食費 (月額)	改定後給食費 (月額)	内訳	
			市の一部負担額 (月額)	保護者負担額 (月額)
小学校	4,300円	5,400円	1,100円	4,300円
中学校	5,100円	6,400円	1,300円	5,100円

国による小学校の給食費負担軽減措置について

今後、国による小学校の給食費負担軽減措置の内容が確定した場合は、改めて保護者の皆様にお知らせします。

●学校給食費の仕組み（どのように使われているか）

保護者の皆さまにご負担いただいているのは、食材の購入費のみです。

学校給食法に基づき、学校給食の運営に必要な施設費、設備費、人件費、光熱水費は市が負担し、保護者からいただいた給食費は、すべて学校給食で使用する食材費にあてています。

●食材費の高騰

食材価格が上がることで、給食1食あたりにかかる費用も毎年高くなっています。ふじみ野市では、保護者が支払う給食費だけでは足りない分を市の予算で補っています。

(円)

	小学校		中学校		食材費の高騰 対策追加予算
	給食費 1食単価	実質 1食単価	給食費 1食単価	実質 1食単価	
R4	252	265	304	319	14,893,000
R5	248	281	300	339	37,520,000
R6	248	301	300	363	83,004,000
R7(11月末)	248	320	300	384	111,788,000

●食材費以外にかかる年間費用（令和6年度）

(円)

①人件費	335,707,320
②光熱水費	83,133,124
③給食センター管理運営費	299,967,591
④施設工事・厨房器具更新修繕費	75,873,564
合計	794,681,599
年間提供食数合計	1,727,113
1食あたりの食材費以外のコスト	460

学校給食の提供には食材費だけでなく、栄養士、調理員等の人件費や電気、ガス、水道の光熱水費施設や厨房機器等の維持管理費などさまざまな経費が必要で、これらの経費は市の予算で対応しています。

給食センターの栄養士は、費用を考えながら質や量、栄養バランスを重視した献立作りに努めています。

引き続き、安全で安心なおいしい給食を提供してまいりますので、保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



【問い合わせ先】

ふじみ野市教育委員会学校給食課
電話：049-220-2086